

一般社団法人日本臨床検査医学会 平成 23 年度に係る定時社員総会 議事録

日 時：平成 24 年 3 月 31 日（土）15 時 30 分～16 時 15 分

場 所：学士会館 2F 202 号室 東京都千代田区神田錦町 3-28（〒101-8459）

出 席：社員（評議員）27 名、名誉会員 3 名、功労会員 2 名

委任状：160 通

会に先立ち、村田満理事長から挨拶があり、名誉会員で元大分大学の糸賀敬先生(3 月 1 日逝去 享年 84 歳)の逝去を悼み黙祷が捧げられた。

その後、村田満理事長が議長となり、定時社員総会の決議にあたり、社員数 260 名のところ社員出席者数と委任状数を合わせて過半数（187 個）を越えるため当会での決議は成立することが報告され、村上正巳理事と渡邊直樹理事を議事録署名人と定め、議事が進められた。

会議の目的事項

決議事項

第 1 号議案 平成 23 年度事業報告および計算書類承認の件（村田 満 理事長、前川真人 会計理事）

当議案について、事業報告書、貸借対照表、損益計算書、事業成績及び財産の状況の推移、監査報告書が提示され、事業報告については村田満理事長より報告説明がされ、計算書類については前川真人会計理事より説明がなされた。

アジア交流基金の平成 23 年末の預金残高に関して質問があり、前川会計理事より各部門の預金残高が報告された。

村田満理事長から、本社員総会に先立つ理事会で、監事より予算に関して、適宜、的確な補正予算を組み、決算報告するようにとの指摘があったことが報告され、一山智監事より、予算立てされた事業の学術推進プロジェクト研究助成金が執行されていないこと、予算立てされていない事業の 60 周年記念式典が行われたことについて、より計画的に事業を行うよう指摘された。

一山智監事ならびに高木康監事により、3 月 16 日に学会事務所において監査を行った結果、会計帳簿、貸借対照表、事業報告書等に関しては適正に処理されており、理事の職務遂行に関して不正な行為または法令、定款に違反する重大な事実は認められないと監査報告がなされ、本件は承認された。

第 2 号議案 理事選任の件（平成 24・25 年度役員）（村田 満 理事長）

支部理事として、本田孝行先生（関東・甲信越支部）および杉浦哲朗先生（中国・四国支部）の選任、病理担当理事として野島孝之先生の指名理事選任について報告され、承認された。

その他

・第 61 回（2014 年）日本臨床検査医学会学術集会長について（村田 満 理事長、安東由喜雄 副理事長）

2014 年に開催される第 61 回学術集会の学術集会長に決定していた安東由喜雄先生から、本年 2 月から現在の病態情報解析学講座教授に加えて神経内科講座教授を併任することになり、学術集会を開催する 2014 年には病態情報解析学講座を離れ、新たな教授が就任することになったため、第 61 回学術集会会長を辞退したい旨、また、副理事長についても 2012 年末で退任し、その後は理事として務めたいことが報告され、承認された。

後任の第 61 回学術集会長については、安東先生が九州支部からの推薦であったため、支部からの後任候補として康東天先生（九州大）が推薦され理事会で承認されたことが報告され、承認された。

閉会の挨拶（安東由喜雄 副理事長）

安東由喜雄副理事長より閉会の言葉があり本定時社員総会は閉会された。

以 上

議事録署名人

村上正巳 
渡邊直樹 